

一般社団法人 プラスチック成形加工学会 第33回秋季大会 講演プログラム 11月11日(火)					【1-1-1】
	A会場 ホールA1	B会場 ホールA2	C会場 ホールA3	D会場 ホールA4	
9:20 -	受 付				
10:00 - 12:00	ポスターセッション ポスター発表時間 奇数:10:00-11:00 偶数:11:00-12:00 (P会場 ホールB)				
12:00 -	休憩				
13:00 - 13:20	特セⅢ「金型技術が実現する 成形加工の未来」	特セⅡ「成形加工の未来を切り拓く AI・シミュレーション技術」	特セⅦ「プラスチック・エラストマーの 物性制御:ミクロ構造からマクロ物性へ」	特セⅣ「未来志向型複合材料の 開発に向けて」	
	上野拓哉(豊田合成)	瀬戸雅宏(金沢工業大学)	藤本和士(関西大学)	入澤寿平(岐阜大学)	
	A-101 【基調講演】 成形加工における金型センサと AIモニターの活用実績 *矢田 尚1 (1. ムラテックメカトロ ニクス株式会社)	B-101 射出成形金型内センサデータを用いた データ駆動型樹脂粘度モデルの開発 *鴨下 朋留1、佐藤 輝勝1、田中 結希1、 村田 泰彦1、阿部 健四郎2、カリサ ブ ン2、内山 祐介2 (1. 日本工業大学、2. 株 式会社MAZIN)	C-101 ポリエチレンの光劣化によるモルフォロ ジー変化が力学物性に与える影響 *木田 拓充1、竹下 宏樹1、徳満 勝久1 (1. 滋賀県立大学)	D-101 【基調講演】 座礁資源で炭素材料を創る 古田島 勝1、小田 亮志1、都丸 大晟1、宮脇 仁1、*中林 康治1 (1. 九州大学先端物質化学研究 所)	
13:20 - 13:40		B-102 型温加熱冷却成形における光学部品を 対象としたプロセスパラメータの多目的 最適設計 *山谷 健太1、北山 哲士2、山崎 祐亮3、 久保 義和3、合業 修司3 (1. 金沢大学大 学院、2. 金沢大学、3. 株式会社ソディッ ク)	C-102 X線散乱法とラマン分光法を用いたエチ レン系熱可塑性エラストマーの微視的変 形挙動の解析 *世古口 太貴1、竹下 宏樹1、木田 拓充 1、徳満 勝久1、会田 昭二郎2 (1. 滋賀県 立大学、2. 株式会社ブリヂストン)		
13:40 - 14:00	A-103 ゴムパンチと金型を用いたアルミニウム 薄板の高速成形 *山下 実1、新川 真人1、園田 真帆1 (1. 岐阜大学 工学部機械工学科)	B-103 デジタルツイン技術による充填解析精度 向上と、反り変形解析精度向上への取 組み *高橋 大輔1 (1. 株式会社JSOL)	C-103 長鎖アルキルアゾベンゼンを用いたポリ エステルの光可塑性機構 *池上 大輔1,2、信川 省吾1、猪股 克弘1 (1. 名古屋工業大学、2. リンテック株式 会社)	D-103 PP/セルロース複合材料の力学特性改 善に向けた配合要素の検討 *浅倉 秀一1 (1. 岐阜県産業技術総合セ ンター)	
14:00 -	休 憩				
14:20 - 14:40	特セⅢ「金型技術が実現する 成形加工の未来」	特セⅡ「成形加工の未来を切り拓く AI・シミュレーション技術」	特セⅦ「プラスチック・エラストマーの 物性制御:ミクロ構造からマクロ物性へ」	特セⅣ「未来志向型複合材料の 開発に向けて」	
	新川真人(岐阜大学)	竹下陽一 (東レエンジニアリングソリューションズ)	徳満勝久(滋賀県立大学)	宝田亘(信州大学)	
	A-104 樹脂デポジット成長可視化金型の開発と それによる評価 *窄口 将一1、古橋 洋1、白木 勝久1、吉 村 洋平2、深谷 幸正2 (1. 浜名湖電装株 式会社、2. 株式会社デンソー)	B-104 近赤外分光計測における光散乱に注目 したフレンドポリマー相分離構造のイン ライン分析 *吉川 樹1、引間 悠太2、大嶋 正裕1、外 輪 健一郎1 (1. 京都大学大学院工学研 究科、2. 産業技術総合研究所)	C-104 動的架橋と配向によるPMMAフィルムの 引張特性への影響 *信川 省吾1、矢口 凌1、猪股 克弘1 (1. 名古屋工業大学)	D-104 廃棄炭素のウニ状化研究に関する進捗 と課題 *内藤 圭史1、三鴨 裕也1、瀧川 悠羽1、 屋代 如月1 (1. 岐阜大学 工学部 機械 工学科)	
14:40 - 15:00	A-105 射出成形品面に対して平行方向に生じ る離型抵抗計測金型IV-キャビティ面へ のコーティングの影響検討 *藤村 侑樹1、染谷 玲央1、大島 智也1、 平野 岳1、村田 泰彦1、高松 玄2、荻原 健2 (1. 日本工業大学、2. 日本アイ・ティ ・エフ(株))	B-105 【基調講演】 「40年の樹脂流動CAE技術の歩 みを振り返って」 -ユーザーとしての振り返りとAI 技術との融合への期待- *山部 昌1、瀬戸 雅宏1 (1. 金沢 工業大学)	C-105 分子動力学(MD)計算からみたプラスッ ク材料のナノスケールでの破壊現象 *藤本 和士1 (1. 関西大学)	D-105 セルロースナノファイバー/ポリ乳酸複合 材料の力学的特性に及ぼす熱処理の影 響 *坂口 雅人1 (1. 岐阜大学)	
15:00 - 15:20	A-106 フッ素エラストマー圧縮成形品における 外観不良の検討 *福田 蒼馬1、白瀧 隼1、田所 朋輝1、村 田 泰彦1、太田 大助2、羽羽 和花子2 (1. 日本工業大学、2. ダイキン工業(株))		C-106 多軸応力下における非晶ポリエチレンの 塑性変形挙動の分子動力学シミュレ ーション *飯塚 誠1、小林 直樹1 (1. 三井化学株 式会社)	D-106 二軸混練技術によるリサイクル炭素繊維 の有効活用法 *中西 裕紀1、原田 真2、野村 一樹3、圖 子 博昭4、入澤 寿平5 (1. 三河繊維技術 センター、2. あいち産業科学技術総合セ ンター、3. ソブエクレイ株式会社、4. 株式 会社fff fortississimo、5. 岐阜大学)	
15:20 - 15:50 16:40	休 憩 特別講演 『金型・成形の進化で100万人にフィット～ガンブラ進化の柱は職人の業～』 株式会社BANDAI SPIRITS ホビーディビジョンクリエイション部 設計チームマイスター 高尾 典弘 氏 司会 仲井 朝美 (岐阜大学) (J会場 会議ホール)				
16:40 - 16:45 17:35	休 憩 特別講演 『オリンピック出場からスポーツ支援の立場へ ～トヨタ自動車のスポーツ支援と2026愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会への取り組み～』 トヨタ自動車株式会社 トヨタスポーツ推進部パートナーシップ推進G グループマネージャ 寺尾 悟 氏 司会 ノノ瀬 規世 (株式会社JSOL) (J会場 会議ホール)				
17:35 - 19:00 21:00	休 憩 懇親会(ストリングスホテル名古屋)				
	大会初日終了				

一般社団法人 プラスチック成形加工学会 第33回秋季大会
講演プログラム 11月11日(火)

【1-2-1】

	E会場 第3会議室	F会場 第4会議室	G会場 第6会議室	I会場 ホールAホワイエ
9:30 -	受 付			
10:00 - 12:00	ポスターセッション ポスター発表時間 奇数:10:00-11:00 偶数:11:00-12:00 (P会場 ホールB)			広告・機器展示 (展示時間:10:00~15:30)
12:00 - 13:00	休憩			
13:00 - 13:20	特セⅥ「持続可能な未来を築く 環境調和材料」 一般セ「環境・リサイクル」 一般セ「紡糸・フィルム成形」			
	田上 秀一 (福井大学)	比江嶋祐介 (金沢大学)	スクマランサティッシュ (山形大学)	
E-101	嵩高い中間部位を有する新規バイオ ベースポリエステルの結晶構造と結晶高 次構造の温度依存性 *山下 美空1、竹下 宏樹1、木田 拓充1、 徳満 勝久1、野村 琴広2 (1. 滋賀県立大 学、2. 東京都立大学)	F-101 断熱金型によるランナーの劣化抑制 *大森 和宏1、和氣 吉希1、八丁 佳功1 (1. 栃木県産業技術センター)	G-101 重合ブレンドにより導入した低分子量ポ リエチレンが超高分子量ポリエチレンの 熔融延伸性に与える効果 *高澤 彩香1、大西 拓也2、若林 保武2、 上原 宏樹1、山延 健1、横上 将規1 (1. 群馬大学、2. 東ソー(株))	
13:20 - 13:40	E-102 セルロース多孔体/バイオベースエポキ ン複合材料の界面設計が摩擦摩耗特性 に与える影響 *江口 裕1、悠人 安井1、永田 謙二1 (1. 名古屋工業大学)	F-102 ポリプロピレンとポリエチレンブレンドの 相容化剤添加による構造制御と物性評 価 *渥美 佑太1、大槻 安彦2、小林 豊2、西 辻 祥太郎1、松野 寿生1、伊藤 浩志1,2 (1. 山形大学大学院、2. 山形大学GMAP)	G-102 多孔性ポリカーボネートストランドのレー ザー加熱電解紡糸による発泡極細繊維 の作製 一発泡挙動と繊維構造に及ぼ す熔融粘度の影響 *阿部 正浩1、田邊 凌1、山本 良優1、鞠 谷 雄士2、高崎 緑1 (1. 横浜国立大学、 2. 東京科学大学)	
13:40 - 14:00	E-103 珪酸カルシウム充填植物由来PA1010バ イオマス複合材料のトライボロジー的性 質 *森野 麻衣子1、五十嵐 勇貴1、西谷 要 介1、北川 達也2、菊谷 慎哉2 (1. 工学院 大学、2. スターライト工業株式会社)	F-103 ガラス繊維強化熱可塑性プラスチックの 力学特性に及ぼす熱修復の影響 *高山 哲生1、船橋 純1 (1. 山形大学)	G-103 コモノマー量の違いがポリアセタール繊 維の力学的特性に及ぼす影響 *鶴崎 桐梧1、横内 隆世1、大谷 章夫1、 城口 聡子2、梅村 俊和2 (1. 京都工芸繊 維大学、2. 株式会社ブレジール)	
14:00 - 14:20	休 憩			
14:20 - 14:40	特セⅥ「持続可能な未来を築く 環境調和材料」 一般セ「環境・リサイクル」 一般セ「紡糸・フィルム成形」			
	田上 秀一 (福井大学)	山田浩二 (大阪産業技術研究所)	高崎緑 (横浜国立大学)	
E-104	カルボン酸変性ポリロタキサンの添加が アイオノマーの熔融特性に与える影響 *結城 将馬1、矢野 裕子1、香田 智則1、 西岡 昭博1 (1. 山形大学)	F-104 共重合ポリアミドの結節点強度の発現メ カニズム *小林 豊1、末次 義幸1、伊藤 浩志1 (1. 山形大学)	G-104 Polyamide 6/Polyamide 66多層フィル ムの層数及び層比が力学特性に与える影 響 *幕田 隼人1、杉本 昌隆1、スクマラン サ ティッシュ1 (1. 山形大学院・有機材料シ ステム研究科)	
14:40 - 15:00	E-105 ポリロタキサンの添加が熱可塑性澱粉の 機械的特性に与える影響 *磯谷 直希1、矢野 裕子1、香田 智則1、 西岡 昭博1 (1. 山形大学)	F-105 PC/ABS樹脂の湿熱特性改善 *亀井 大輔1 (1. 三菱電機株式会社)	G-105 Roll-To-Rollフィルム巻取り後のロール 伝熱モデルと実験 *浜本 伸夫1、藤本 清二 (1. AndanTEC)	
15:00 - 15:20		F-106 廃牡蠣殻の選択的活用による複合材料 の機能評価 *濱子 峻輔1、田中 俊男1、兵藤 秀樹1、 松本 玲1、岩井 俊憲1 (1. 株式会社DJ K)		
15:20 - 15:50	休 憩			
15:50 - 16:40	特別講演 『金型・成形の進化で100万人にフィット〜ガンブラ進化の柱は職人の業〜』 株式会社BANDAI SPIRITS ホビーディビジョンクリエイション部 設計チームマイスター 高尾 典弘 氏 司会 仲井 朝美 (岐阜大学) (J会場 会議ホール)			
16:40 - 16:45	休憩			
16:45 - 17:35	特別講演 『オリンピック出場からスポーツ支援の立場へ 〜トヨタ自動車のスポーツ支援と2026愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会への取組み〜』 トヨタ自動車株式会社 トヨタスポーツ推進部 パートナースHIP推進G グループマネージャ 寺尾 悟 氏 司会 一ノ瀬 規世 (株式会社JSOL) (J会場 会議ホール)			
17:35 - 19:00	休憩			
19:00 - 21:00	懇親会(ストリングスホテル名古屋)			
	大会初日終了			

広 告・機 器 展 示 (展 示 時 間 : 10:00 ~ 15:30)